

小田原市低炭素都市づくり計画の策定に向けての考え方に対する市民意見の募集結果について

1 意見募集の概要

政策等の題名	小田原市低炭素都市づくり計画の策定に向けての考え方
政策等の案の公表の日	平成25年12月20日（金）
意見提出期間	平成25年12月20日（金）から平成26年1月6日（月）まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布（市内公共施設、ホームページ）

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	4件（2人）
インターネット	2人
ファクシミリ	0人
郵送	0人
直接持参	0人
無効な意見提出	0人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	0
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	0
C	今後の検討のために参考とするもの	4
D	その他（質問など）	0

〈具体的な内容〉

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方（政策案との差異を含む。）
1	<p>国府津駅は、快速が停車するなど利便性が高いわりに、駅周辺は、空地が増加し老朽建物の更新も進んでいない。その原因を分析して、機能集約、居住促進が進むように取り組んでいただきたい。</p> <p>また、鴨宮駅周辺についても、国府津駅同様酒匂川東部地域の拠点なので、居住の受け皿を整えるべきである。</p>	C	<p>計画案策定に当たり、ご意見の趣旨を参考にさせていただきます。</p> <p>なお、国府津駅・鴨宮駅周辺は、居住機能等の集積する地域として検討しています。</p>
2	<p>鴨宮駅周辺は人気の戸建て住宅地であるが、特にダイナシティ周辺の道路は、自転車の交通量が多く歩行者との接触が多発している。もっと歩いて暮らしやすいように自転車レーンを整備したほうが良い。</p>	C	<p>計画案策定に当たり、ご意見の趣旨を参考にさせていただきます。</p> <p>なお、自転車ネットワークによる安全性やアクセスの向上を検討していく予定です。</p>
3	<p>計画は、市民などの関係者に理解してもらわなければ作る意味がないので、将来のイメージが絵などで伝えるよう工夫してほしい。</p>	C	<p>計画案策定に当たり、ご意見の趣旨を参考に工夫させていただきます。</p>
4	<p>居住機能の集約に関して、郊外の居住者が市街地へ移転するには、現在地に住み続けた場合よりも新たな費用（住宅の購入費用等）が発生するため、支援制度等が必要だと思う。</p>	C	<p>計画案策定に当たり、ご意見の趣旨を参考にさせていただきます。</p>